

## 「夏休み体験企画 キッズ裁判員裁判」の様子

平成27年7月31日、当庁200号法廷において、小学5・6年生を対象に「夏休み体験企画 キッズ裁判員裁判」が開催されました。

当日は、参加者32人が、裁判官、裁判員、検察官及び弁護人の役に分かれて、強盗致傷事件の模擬裁判員裁判と、模擬評議を体験しました。

まず初めに、それぞれの役ごとに分かれて、本物の裁判官、検察官、弁護士による役割指導を受けました。



模擬裁判の様子



そして、子供たちによる、模擬裁判が始まりました。



【裁判官・裁判員チーム】  
「被告人は前へ出てください」

【検察官チーム】  
「バッグに被告人の指紋が  
残されているのは、なぜですか」



【辩护人チーム】  
「なぜ『被告人が犯人だ』と  
はっきり言えるのですか」



みんな一生懸命に役を演じ、本当の裁判のような様子でした。

## 模擬評議の様子

模擬裁判のあとは、今度は裁判員になりきり、模擬評議です。3グループに分かれて、裁判官、検察官、弁護士が裁判官役となり、有罪なのか無罪なのかについて、参加者全員で意見交換。活発な意見交換がなされました。



「最初の多数決では無罪でしたが、  
評議の結果5対6、有罪に変わりました」



# 結果！

「いろいろな意見がありましたが、  
多数決で有罪になりました」



「全員一致で有罪です。」



## 講評, 修了証書交付の様子

裁判官, 検察官, 弁護士による講評のあと, 盛岡地方裁判所長から修了証書の交付がありました。



皆様のおかげで, このイベントを成功させることができました。  
参加していただきありがとうございました。